

令和8年7月2日
北九州市教育委員会

報道機関各位

〈教職員向け公開授業研修〉 AIと創る、「自立」と「協働」のネクストステージ ～子どもが主役の授業、そのリアルな景色～

～実施のご案内～

北九州市教育委員会では、本市教育の指針である「北九州市こどもまんなか教育プラン」に基づき、児童生徒の一人一台端末を効果的に活用し、子どもたちが正解のない時代を生き抜く力を育む「新しい教育の形」を推進しています。

その一環として本年度から本格的に取り組んでいる「AI活用と言語化・読書活動の両輪による学力向上」の実現に向け、文部科学省の「生成AIパイロット校※」である中央中学校において、実際の授業を教職員に公開する「実践型研修」を実施します。授業では、生徒たちが教室で生成AIを「思考の相談相手」として活用し、対話を通じて考えを深めることを目指します。

この公開授業研修を通じて、市立小中学校の教職員が、次期学習指導要領を見据えた情報活用能力の育成のあり方を学びます。ぜひご取材ください。

記

開催概要

日時：令和8年7月9日(木) 14:00～14:50

会場：北九州市立中央中学校（八幡東区中央三丁目9番2号）

※生成AIパイロット校とは、文部科学省が定めた指針に基づき、学校現場で生成AIを「適切かつ有効に活用（＝安全に使い、学びに活かす）」するための具体的なルールや、効果的な教育手法を実践・検証するモデル校のことです。

参加者：市立小中学校等の教職員 約80名

授業：社会科

（少子高齢化等の社会課題について生成AIを利用して思考を深める内容〔予定〕
〔対象学級〕9年1組（生徒数38名）

・小中一貫教育校のため中学3年生に相当

【問合せ先】

教育委員会 事業調整課
担当：(課長)森田、(指導主事)湯浅
電話：093-582-3445